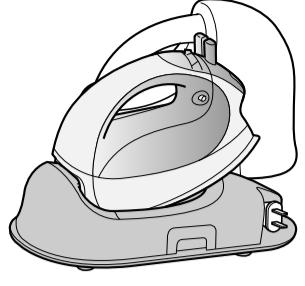


取扱説明書

コードレス スチームアイロン
(家庭用)品番 NI-CL307
NI-CL37RK

仕様

電 源	交流 100V (50-60Hz 共用)	自 動 温 度 節 器	設 定 温 度 約 120°C~約 205°C
消 費 電 力	1200W	温 度 過 防 止 装 置	温度過昇防止器
種 類	スチーム ドライ(自動アイロン) 兼用	大 き さ	(収納時) 長さ 約 28cm 幅 約 17cm (アイロン) 長さ 約 22cm 幅 約 10cm 高さ 約 13cm
蒸気発生方式	滴下式	質 量	(収納時) 約 1.7kg (アイロン) 約 0.9kg
タ ン ク	着脱式 (満水表示目盛付)	か け 面	広さ 約 130cm ²
注 水 量	約 80ml	コ ー ド	1.6m・コードリール付き
ラ ン ブ	パイロットランプ		

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

特典1 お宅の家電情報をまとめて登録／管理ができる
PC http://club.panasonic.jp/
※このサービスはWEB限定のサービスです。
※製造番号は、スタンドの裏面をご覧ください。

特典2 使い方など商品情報をスムーズに入手できる
携帯 QRコード

特典3 エンジョイポイントをためてプレゼントに応募できる
携帯 QRコード

保証書付き

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」(2~3ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニック株式会社 ランドリー・クリーナービジネスユニット
〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号

S0910-0
i82006-6A99A

© Panasonic Corporation 2010

安全上の注意 必ずお守りください

人の危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を分けて、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「傷害を負うこどや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を図記号で説明しています。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

警告

火災や感電、けがを防ぐために

■電源プラグ・コードは

次のことをしない

(火災・感電のおそれ)

- 傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、熱器具に近づけない。
- コードを持って抜かない。
- ぬれた手で抜き差ししない。
- コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの傷しみが緩いときは、使用しない。

→販売店へ修理を依頼してください。

次のことを守る

(火災・感電のおそれ)

- 定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使う。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。

●定期的にプラグを乾いた布でふく。

(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)

●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。

コードを収納するときは

は、電源プラグを持つて巻き取る

(プラグが当たって、けがの原因)

■アイロン、スタンドは

子供など不慣れな方だけに使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない

(やけど・感電・けがの原因)

- 手、ひざ、身体にかけない
- 着用したままの衣類にかけない

スチームが出ていているときは、ケースをセットしない

(やけどの原因)

異常・故障時には直ちに

使用を中止し、電源プラグを抜く

(発煙・発火・感電のおそれ)

- 電源プラグや本体などが異常に熱かったり、変形・変色している。
- コードを動かすと、通電したり、しなかつたりする。

●焦げくさいにおいかずる。

→販売店へ点検・修理を依頼してください。

コードの使用時に白い粉が出るのですが?

この表を見ながらチェックしてください。

直らないときは修理をご依頼ください。

調べるとこ・原因・対策

-2-

Q&A / 故障かな?

Q アイロン本体を振ったとき・使用中の「カタカタ」音や小さな金属音は?

A 水もれストッパーなどが動く音です。異常ではありません。

Q アイロンをスタンドへ置いたとき「シュー・シュー」と音がして、スチームが出るのですが?

A 「満水目盛以上」注水したときやアイロン内部に水が残っているときに音がしますが、異常ではありません。

Q アイロンかけをしたら、衣類が茶色になったのですが?

A 布地に合った温度でアイロンかけをしてください。また、洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色くなることがあります。

Q スチーム(特にショット)使用時に白い粉が出るのですが?

A 水あか(水に含まれる鉱物質など)が出来るもので異常ではありません。白い粉が衣類に付いた場合は、払ってくださいと取れます。

→使用前に、不用な紙の上で数回ハッパーよりショットを出してからお使いください。

故障かな?

この表を見ながらチェックしてください。

直らないときは修理をご依頼ください。

症 状

熱くならない

- 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。(P.9)
- アイロンをスタンドへ正しく戻してください。(P.13)

スチーム・ショットが出ない/少ない

- タンクの満水目盛まで水を入れてください。(P.8)
- ショットボタンやドライ/スチーム切換ボタンを数回操作してください。(P.13)
- アイロンをスタンドへ戻し、パイロットランプが点灯すれば、消音するまで待ってください。

水がもれる・湯滴が出る

- ショット使用時はショットボタンを2秒以上間隔をあけて操作してください。(P.12)
- パイロットランプが点灯しているときは、消灯するまで待ってください。(P.13)

アイロンかけすると、衣類が汚れる

- 容器を使って水を入れる場合は、きれいな容器を使用してください。ジュースなどが残っている容器に入れた水を使用すると、衣類を汚す原因になります。

設定温度にならない

- アイロンをスタンドへ正しく戻してください。(P.13)

布地が焦げる

- 高い温度から低い温度に変えた場合は、パイロットランプが点灯するまで待ってください。

コードが巻き込まれない

- 温度設定を適温に合わせるか、「あて布」をしてください。

コードが巻き込まれない

- コードのよじれを元に戻してから、ゆっくりと巻き込んでください。

コードが巻き込まれない

- 赤印以上引っ張ったときは、少し強めに引っ張ってから、巻き込んでください。

愛情点検

長年ご使用のアイロンの点検を!



- 電源プラグや本体が異常に熱い。
- 焦げくさい臭いがする。
- コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
- 自動的に電源が切れない。
- かけ面やつま先が異常に熱い。
- その他の異常、故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

注意



■使用中は

熱いスチームやショットに触れない

(やけどの原因)

- スチームが透過するアイロン台を使用するときは、アイロン台の下に手や足などを入れない
- アイロン台からはみ出した状態でスチームやショットの操作をしない

接点

スタンドの接点にピンや針金で触れたり、ごみを付着させたりしない

(感電・発火の原因)

アイロンを立てて置かない

(火災の原因)

ケースをスタンドに確実にセットする(持ち運ぶとき)

(アイロン、スタンドが落下してけがの原因)

湿った衣類(霧吹きした衣類)は、ドライでアイロンかけをする

(スチームでアイロンかけをすると湯滴が出て、やけどの原因)

ショットボタンを連続して早く操作しない

(2秒間隔より早く操作すると、湯滴が出て、やけどの原因)

ショットの勢いが弱くなったらショットボタンは操作しない

(湯滴が出て、やけどの原因)

アイロンの近くで可燃性ガス(ベンジンなど)が発生するものを使用しない

(火災の原因)

注意

■アイロン本体に

●水をかけない!

(故障の原因)

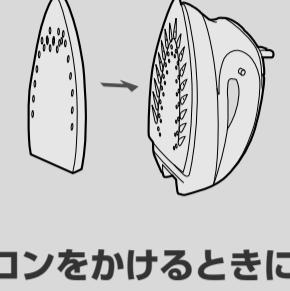
使用上のお願い

●リンewaterなどの香料を含んだ水をタンクに入れないと!(本体破損の原因)



●市販のかけ面アタッチメントを取り付け使わない!

(誤動作の原因)



●アイロンをかけるときに

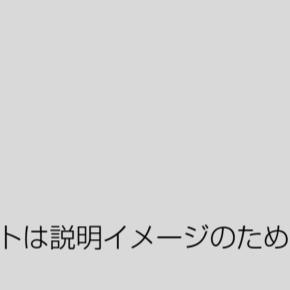
●高級品や特殊加工品などには目立たない所にためしがけを!

(衣類を傷める原因)



●ファスナー・ボタン等の固いものにアイロンかけをしない!

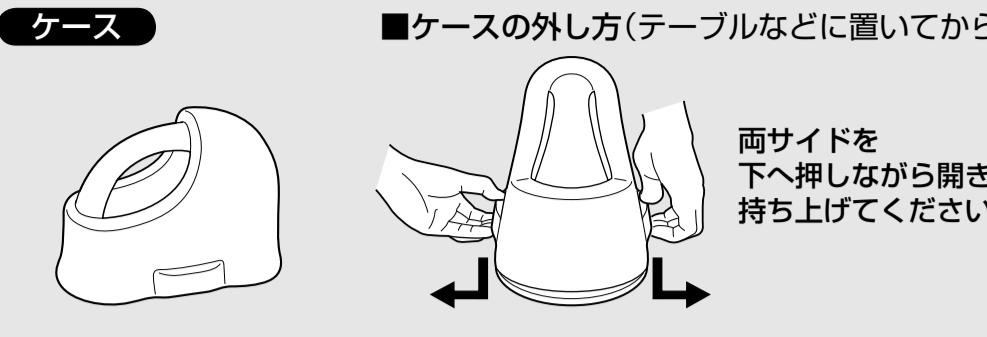
(傷付けの原因)



※イラストは説明イメージのため、実際とは多少異なります。

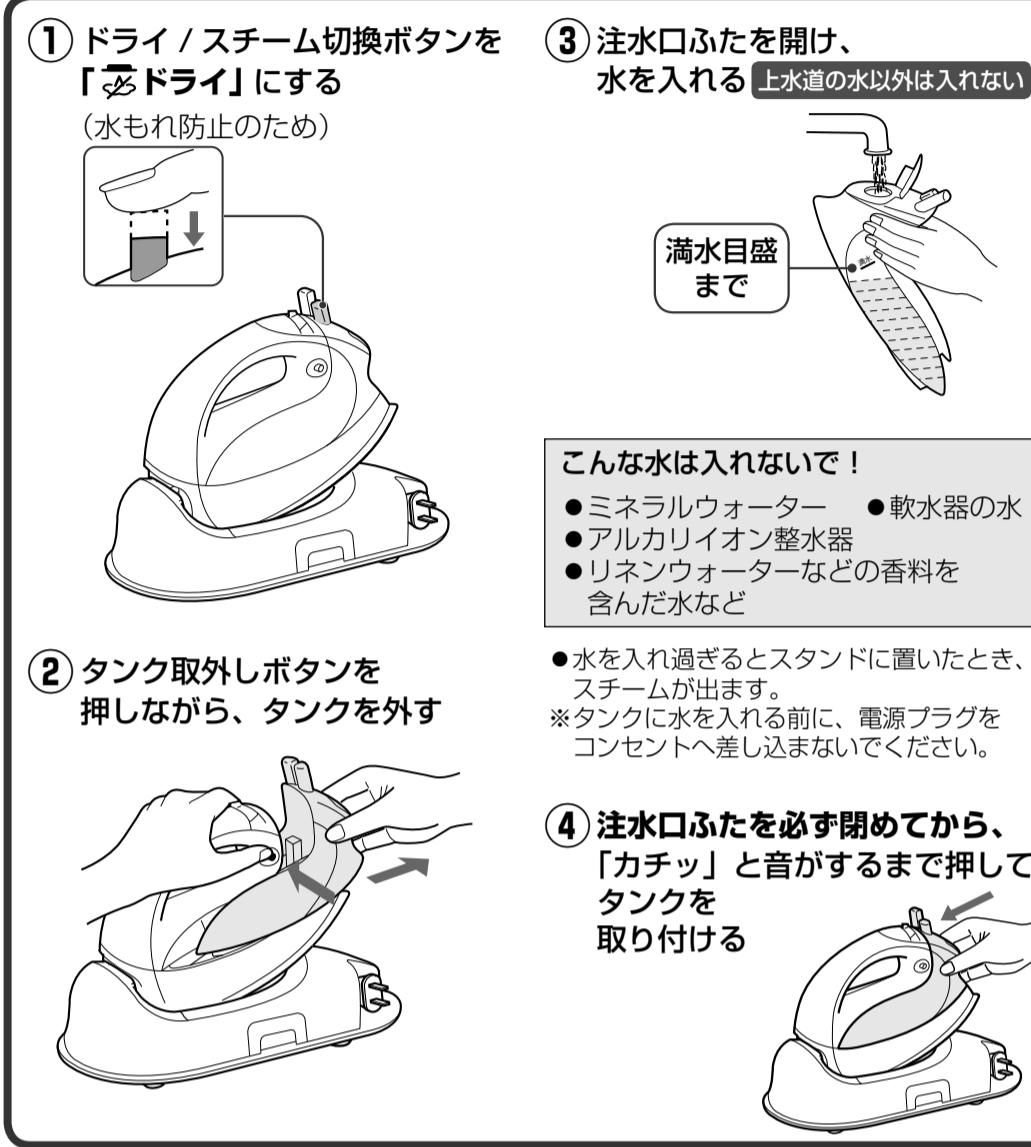
-4-

使い方

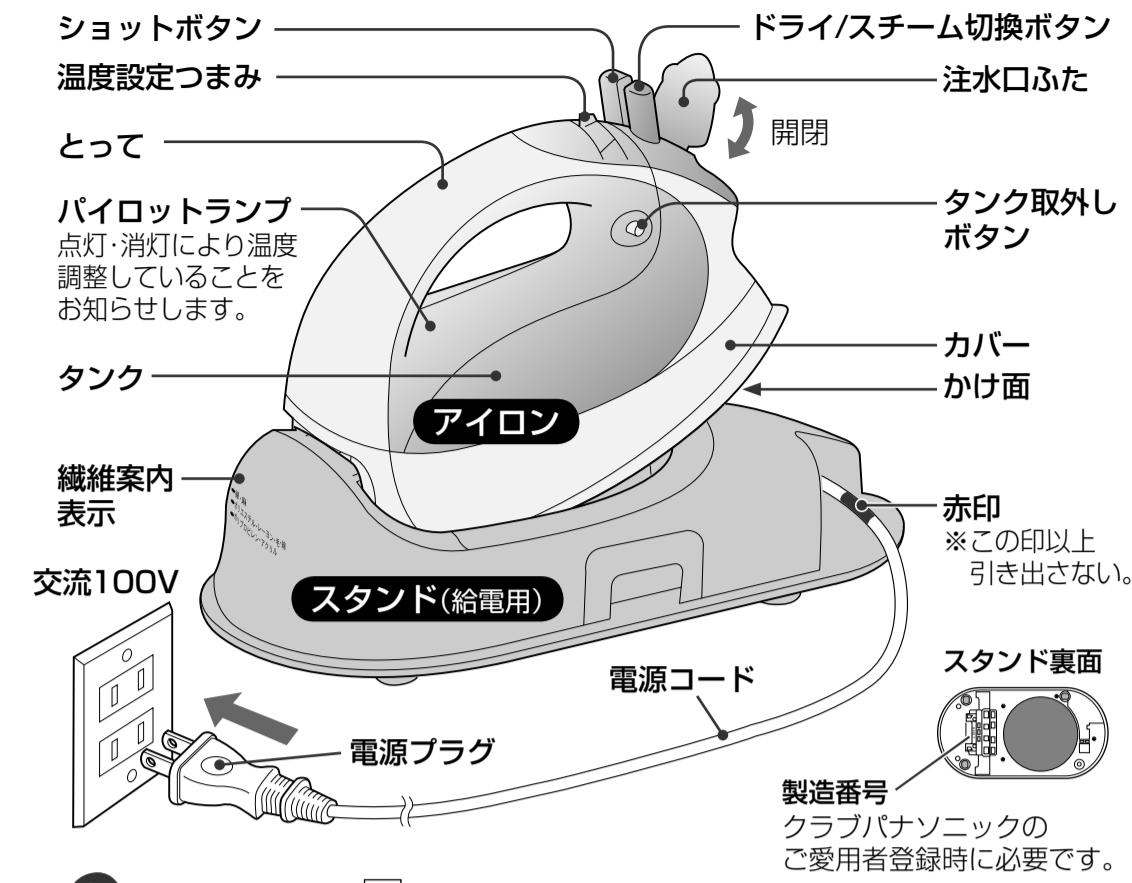


1 タンクに上水道の水を入れる

(ドライで使う場合は水は不要)



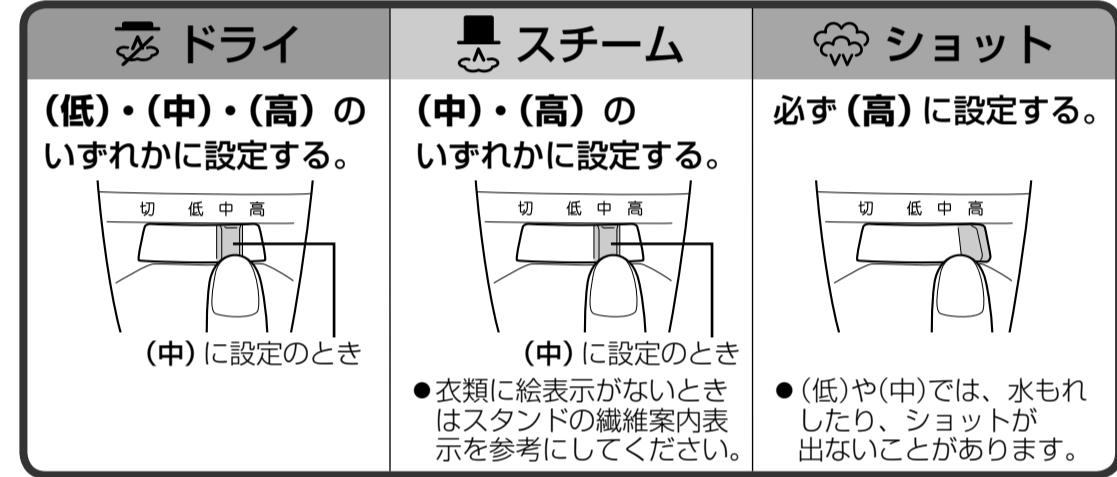
-8-



2 溫度設定つまみを**切**にし、電源プラグをコンセントに差し込む

*電源プラグをコンセントに差し込んでいる間は、アイロンを放置したままその場を離れないでください。

3 衣類の取り扱い絵表示を確認して、 温度設定つまみで**温度を設定する** • 温度を設定するとパイロットランプが点灯します。



絵表示の見かたと温度の関係

絵表示の見かた例

絵表示	意味	低	中	高	
	線は指示温度であって布をする意味です。				
	指示温度で布地の裏からかける意味です。				
	アイロンかけはできません。				
その他「スチーム禁止」などの表示があれば、その表示に従ってください。		温度設定位置	低	中	高
		かけ面の温度	約120°C	約160°C	約205°C
		設定温度になるまでの時間	約40秒	約1分	約1分20秒
		※混紡の場合は、低い方の繊維の温度に合わせてください。			

絵表示と温度の関係

繊維製品の絵表示	低	中	高	
中	アクリル アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン	綿・毛・ナイロン ビニロン・レーヨン(長繊維) キュプラ・アセテート ポリエチル	綿 麻 レーヨン(短繊維) ポリノジック	
中 裏から	指示温度で布地の裏からかける意味です。			
高	アイロンかけはできません。			
その他「スチーム禁止」などの表示があれば、その表示に従ってください。	温度設定位置	低	中	高
	かけ面の温度	約120°C	約160°C	約205°C
	設定温度になるまでの時間	約40秒	約1分	約1分20秒
	※混紡の場合は、低い方の繊維の温度に合わせてください。			

低温のものから高温のものへ

アイロンの温度上昇に応じてかけると、時間のムダがありません。
 ※高い温度から低い温度に設定すると、低い温度になるまで十数分かかる場合があります。

前もって衣類を分類しておきましょう。
 低 → 中 → 高

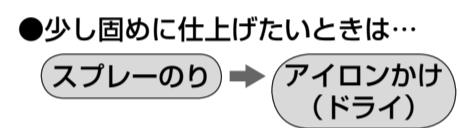
-10-



スプレーのり・洗濯のりなどを使うとき

スプレーのり等の仕上げ剤

洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ず**ドライ**でアイロンかけを！ (P.13)



洗濯のり付けをした生乾きの衣類

「ドライ」でアイロンかけを！



かけ面にのりが付着した場合は、その都度お手入れを！ (P.14)

※付着したまま使うと、かけ面にのりがこびりつき、取れにくになります。

-11-

4 パイロットランプが『点灯→消灯』したら使用する

•アイロンをスタンドから外すと、パイロットランプは消えます。

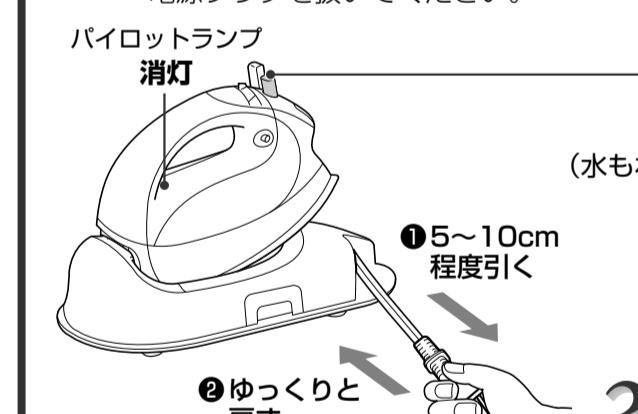


-12-

5 ご使用後は

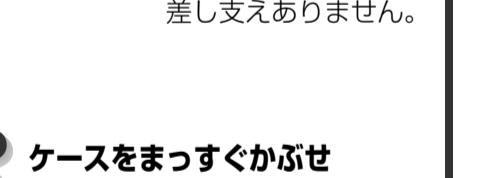
1 温度設定を**切**にし、コードを収納する

●ご使用後は必ず**切**にしてから電源プラグを抜いてください。



2 ドライ／スチーム切換ボタンを必ず**アドライ**にし、タンクの水を捨てる

●水を捨てた後、タンクに水滴が残りますが、差し支えありません。



無料修理規定

- 取扱説書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 (イ)無料修理を受ける場合には、商品の取扱説明書がちり離れたままお譲り受けた場合や、本体を洗濯してからお使いになった場合の修理料金をお申しつけください。
 (ロ)お買い上げの販売店で無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合は、修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご質問等で本保証書に記載の内容で修理が受けられない場合は、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 4.保証期間内でも次の場合は原則として有料にさせていただきます。
 (イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 (ロ)お買い上げ後の取扱場所の移設、輸送、落水などによる故障及び損傷
 (ハ)火災、地震、水害、落雷など、その他天災地変及び公害、壊滅的事故(硫酸ガス等)、異常電圧などによる故障及び損傷
 (二)車両、船舶等に搭載された場合に発生する故障及び損傷
 (ホ)一般家庭用以外(例如は業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
 (ヘ)腐食、穴づまりによる故障及び損傷
 (ト)スチーマーの表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの磨耗や打痕による損傷
 (チ)本体の二つ穴がない場合
 (リ)本書に記載の修理料金より多くお支払いの場合
 (ア)あるいは包装を書き替えた場合
 (ス)持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 5.本書は日本国内においてのみ有效です。
- 6.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 7.お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

※お客様にて記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対象及びその後の安全検査活動のために利用させていただく場合がございます。この保証書は、本書に明記した期間、条件のもとに限り無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間にについては取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

* This warranty is valid only in Japan.

お手入れ

※電源プラグを抜き、よく冷めてから！

かけ面に付着したのり アイロンやスタンド

よく冷えてから、その都度

ぬれた布

でふく

※汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤(中性)を布に含ませてください。

接点

※クレンザー・シンナーなどは使わないでください。

かけ面のスチーム穴がつまったときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

接点

やわらかい布

でふく

※磨かないでください。

(接触不良の原因)

-13-

-14-